

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

共栄工業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、共栄工業株式会社(代表取締役 鈴木 利弥、本社:千葉県市川市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。鈴木 利弥

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の共栄工業株式会社は、1957年創業し、市川市を中心に不動産賃貸事業を展開しています。保有する物件は共同住宅や店舗、工場など幅広く、多くは行徳駅や妙典駅に間近であるなど立地条件が良く、なかでも、行徳駅から徒歩2分に立地する店舗物件は、スーパーマーケット「セレクション」やゴールドジムが入居しており、安定した収益の柱となっています。

「地元住人の期待に応えられる環境作りを念頭に経営を行うこと」を理念に、地域住民に魅力ある不動産の運営に努め、地域活性化に貢献しているほか、保有物件における照明のLED化を進めるなど、環境負荷の低減に努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	共栄工業株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	180百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※2</sup> 比▲27% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年4月~2023年3月)の二酸化炭素排出量実績2.8903(t-CO2)

以上